

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	NPO活動支援事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	総務部	課等名	地域づくり・庶務課		包含する細々目	1	7	1	6	14	2	700
政策	7 自立・連携した地域づくり											
施策	73 住民組織間の交流・連携の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等						
		事業期間	15	年度～	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	市内で活動しているNPO	市内のNPO法人数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			39	43		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	情報発信、情報共有の場を持つ。	ホームページの開設数	18目標	最終目標	1	
			18実績	19目標	1	↑
			23目標	23実績		最終目標達成年度
			18目標	最終目標		
			18実績	19目標		↑
		23目標	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	「飯田市民活動サポート・ホームページ」の開設運営 掲載情報は法人に限定せず、市民活動団体、ボランティア団体、サークル・グループなど、多様な主体を対象とする。 ホームページのメニュー イベント情報 できます、たのみます、募集します 活動レポート 施設紹介 情報投稿 リンク等	18年度の実績 市民活動サポートホームページ運営委託 設立時の運営資金等の支援策検討(仮称ムトス飯田ファンドの検討)	ホームページのアクセス数	10,368
	19年度計画 市民活動サポートホームページ運営委託。 設立時の運営資金等の支援策検討(仮称ムトス飯田ファンドの検討)	ホームページのアクセス数	10,000	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	699	700
	事業費計(A)	699	700
人件費	正規職員所要時間	18年度 100	19年度 100
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	358	358
	トータルコストA+B	1,057	1,058

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	住民組織が互いに交流連携し活動する	交流連携して行った活動の数	現状値	1274	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	1300
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>・NPO法人など新しい市民活動団体が設立され始め、既存団体やジャンルの違う団体との連携とネットワークを促進する必要があった。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>・NPO法人くらりnetの活動が軌道に乗り、市民活動共同オフィスの開設、市民活動サポートホームページの運営など、NPO活動支援全般を主体的に担えるようになった。</p> <p>・NPO支援の次のステップとして、NPOの市政参画の推進があるが、第5次飯田市基本構想と連携を取りながら検討を進める。</p> <p>・市民の思いが市民の資金で循環するような仕組みづくり、企業やコミュニティビジネスの検討が必要になってきた。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>・全てを行政が行うのではなく、自立したNPOなど多様な主体が活躍できる地域社会の創造に対する要望が強い。</p> <p>・NPO活動を行っている団体から、設立時等の資金面での支援策を検討して欲しいとの要望がある。</p>
---	--	--

【See】18年度の振り返り

目的妥当性評価	<p>この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？</p>	<p>(評価) 結びつく (その理由)</p> <p>NPO団体が他団体との交流や情報交換、情報共有をすることにより、活動がさらに広がるため、多様な地域活動が展開される。</p>	有効性評価	<p>成果をさらに向上させる余地はありますか？</p>	<p>(評価) 余地がない (その理由)</p>
	<p>対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？</p>	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p>		<p>廃止・休止した場合の影響はありますか？</p>	<p>(評価) 影響あり (その理由)</p> <p>現在運営委託している市民サポートホームページが運営できなくなり、情報の共有化ができなくなる。</p>
	<p>意図の見直しの必要性はありますか？</p>	<p>(評価) 必要性がある (その理由)</p> <p>情報だけでなく、設立時等の資金面での支援が必要。</p>		<p>他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？</p>	<p>(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)</p>
	<p>市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)</p>	<p>(評価) 必要ある (その理由)</p> <p>NPO団体同士の交流には、行政の支援が必要であるし、また、それぞれのNPOの活動が軌道にのるまでは行政の支援は必要。</p>		<p>効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？</p>	<p>(評価) 不可能 (その理由)</p> <p>現在も必要最小限の事業費、人件費で行っている。</p>
			公平性評価	<p>受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？</p>	<p>(評価) 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>直接的には、NPO団体であるが、このNPO団体は地域づくり、まちづくり活動により市民へ貢献している。</p>

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 → 具体化</p>	<p style="text-align: center;">何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>NPO団体に対する設立時等の資金面での支援策を検討する必要がある。</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p> <p>仮称ムトス飯田ファンドの検討を進める。</p>
---	---

【補足事項環境側面】

<p>(1) 環境影響評価の必要性判断</p>	<p>必要性がない</p>	<p>(2) 必要性な場合の実施事由</p>
<p>(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？</p>		

【指摘事項】

<p>施策マネジメント会議</p>	
<p>施策評価会議</p>	
<p>第5次基本構想基本計画推進委員会</p>	